

⑱ 木や枝の工作

- 1 子どもたちに伝えたいこと
 - ・木の枝などを使った工作を通して、植物に関心や親しみをもつ。
- 2 実施時期：通年
- 3 実施場所：教室、図工室
- 4 対象学年：全学年
- 5 関連教科：生活科、図工
- 6 時数：2時限
- 7 事前準備
 - (1) ペンダントの場合
 - ・木の小枝の作成
 - ・木のプレートの作成、穴あけ
 - ・リボンまたは紐を吊り紐用にカット（1m程度）
 - (2) 置物の場合
 - ・木のプレートの作成
- 8 当日
 - (1) 準備する材料や道具
学校：吊り紐、（ペンダントの場合：ヒートン、目玉、リボンも）
どんぐりクラブ：グルーガン、電動ドリル、ポスカ、木工ボンド、剪定ばさみ、ペンチ、木の枝や板、木の実などの材料
 - (2) 授業の流れ
 - ① あいさつ
 - ② 班ごとに分かれる。
 - ③ 木の枝や目玉などの材料とポスカ、木工ボンドを配る。
 - ④ 木の枝の作り方を説明する。
 - ⑤ 各自で作る。工夫をして作ることを認める。
 - ⑥ どんな物を作ったのか班ごとに発表する。
 - ⑦ 終りのあいさつ



<材料>



<ペンダント>



<工作風景>



<作品>